

主要著書並びに主要論文

著書

『初期マルクス研究・序説』 1972年3月 東大時計台コピーセンター

『平和の哲学思想と人口』 1985年10月 『人口学研究シリーズ』第2章
千倉書房

『人口史観序説』－唯物史観より人口史観へ－ 敬愛大学経済文化研究所叢書(第1号) 1990年

論文

「カール・マンハイムの社会思想」(Ⅰ－Ⅲ) 1964年11月(第15巻)－
1965年2月(第17巻)

『社会思想研究』 社会思想社

「狂気の民主主義」(上・下) 1967年12月－1968年1月『改革者』民主社会主義研究会議

「プルドン考」 1981年1月『研究論集』(第19号)千葉敬愛経済大学経済学会

「唯物史観における生の生産および再生産について」(上・中・下)
1981年12月『研究論集』(20号)－1982年7月『研究論集』(第22号)千葉敬愛経済大学経済学会

「H. H. ゴッセン考」 1985年6月『研究論集』(第28号)千葉敬愛経済大学経済学会

その他多数